

元気な風がふくまち

2012

Nakama 9

広報なかま 平成24年9月10日号

No.922

幽玄の世界への誘い

CONTENTS

特集

- 2 歴史に触れよう
- 4 市からのお知らせ
- 6 健康ファミリー、おすすめ料理
- 7 やっちゃれ環境、くらしのミカタ
- 8 医療講座、図書館だより
- 9 人権作文、無料相談コーナー
- 10 くらしの情報
- 12 まちのわだい
- 14 みんなのひろば
- 16 温故知新

表紙の説明は15ページをご覧ください

10月13日(土)

世界記憶遺産と山本作兵衛

■講師 田川市石炭・歴史博物館館長
安藤 龍生さん

山本作兵衛コレクションが世界記憶遺産に登録されるまでの経過を紹介していただきます。山本作兵衛の炭坑画・日記などの記録にはどのような意義があるのか、炭坑画は何を伝えたいのか、炭坑画から学ぶべきものは何かを学びます。

11月17日(土)

母なる川、遠賀川

■講師 火野葦平資料館幹事
市川 喜男さん

中間市は古くから農業はもちろん、水道も遠賀川に頼ってきました。大規模なダムが必要もなく、県下の中で水道料金は最も安いといわれます。北九州市も若松、八幡、戸畑は八幡製鐵所が遠賀川から取水した水を分けてもらい、現在も北九州市全体の6割を遠賀川に頼っています。まさに中間市・北九州市にとって、この川は母なる川なのです。

9月15日(土)

遠賀川水源地と八幡製鐵所

■講師 八幡製鐵所調査役
菅 和彦さん

1901年(明治34)に創業した官営八幡製鐵所。西洋の技術を日本に導入し、あらゆる試行錯誤を経て鉄鋼生産の拠点となった八幡製鐵所は、日本の近代化のシンボルです。製鐵所発展の経緯や遠賀川から工場用水を確保するために建設された遠賀川水源地ポンプ室に関する歴史を学びます。

10月20日(土)

懐かしい郷土の映画と名優高倉健

■講師 北九州市立松永文庫室長
松永 武さん

講師の松永武さんが、平成10年4月から平成12年3月まで、合計19回に渡ってNHK北九州放送局に出演した際の映像資料を基にして、映画の黄金期をエッセー形式で語ります。「無法松の一生」(1943)、「青春の門」(1945)など、「映画は娯楽の王様」と称された映画黄金期への松永さんの強い想いを聞きに来てください。

1回のみのお講も可能です。みなさんの参加をお待ちしています。

遠賀川と中間の歴史を 学ぶ講座2012

触れよう

平成25年1月19日(土)

龍虎相打つ「男」の対決(麻生太吉と貝島太助)

■講師 嘉飯山郷土研究会会長
香月 靖晴さん

明治34年、麻生太吉の義兄吉川幹吉は藤棚炭坑を経営していたが、本洞炭坑をも自分のものにしてと経営者堀三太郎と売買契約を結ぶ。その矢先、藤棚炭坑が放火される事件が起きた。この事件が遠因で、吉川は堀に売買契約の解消を求めたが、堀は応じず、売買契約を履行するために貝島太助に応援を求め、麻生を後ろ盾にもつ吉川、貝島の応援を得た堀。この争いが元で、明治35年7月、直方の料亭で麻生太吉と貝島太助は対決することとなった。

12月15日(土)

水車の発明と利用について

■講師 西日本工業大学教授
池森 寛さん

近代技術導入以前の在来原動機である水車の技術史とその果たしてきた役割を学びます。また、九州各地に残る在来水車の紹介や水車のさまざまな役割を振り返ります。今でも、線香づくりの動力として動いている水車もあります。水車は自然エネルギーを利用した動力です。自然の力を上手に活用していた先人の知恵に迫ります。

平成25年3月16日(土)

中間周辺の大地と化石

■講師 北九州市立いのちのたび博物館学芸員
太田 泰弘さん

中間市周辺には、「大辻層群」「芦屋層群」という名で知られる地層が広がっています。大辻層群は、筑豊炭田として日本の近代化を支えた炭層を挟みます。芦屋層群は、海に生息していた生物の化石を多産し、生物の進化や変遷を知る上で貴重な資料を提供しています。豊かな自然を育み、私たちの安心・安全な暮らしを支える大地の成り立ちについて紹介します。

平成25年2月16日(土)

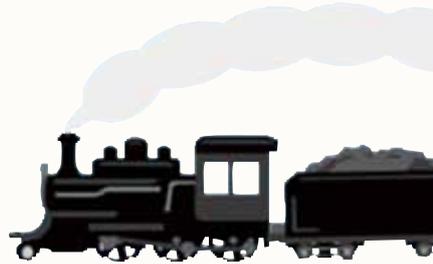
10周年を迎える九州鉄道記念館

■講師 九州鉄道記念館館長
佐藤 正昭さん

日本の鉄道の歴史は九州から始まった!九州の鉄道の魅力、鉄道の歴史などを、貴重な映像を交えながら紹介していただきます。また、九州鉄道記念館が果たしてきた役割、これからの役割などを講義していただきます。鉄道が好きな人もあまり興味がない人も楽しめる内容です。これを機会に中間にあった鉄道の歴史を勉強してみませんか。

講座の詳細

- 時間 午後1時~
- 場所 中間市地域交流センター
- 定員 50人
※定員に達した場合は先着順。
- 受講料 無料
- 申込方法 電話で申し込んでください
- 申込・問合せ 中間市地域交流センター
☎(245)4665



「嘉麻市所蔵 山本作兵衛原画と炭鉞」展

貴重な作品が多数展示されます。ぜひ会場までお越しください。

明治中期の炭坑・坑夫を描いた「むかしのヤマの人びと」に始まり、坑内・坑外労働施設・管理、生活、俗信、縁起、ヤマを訪れた芸人・商人、流行歌、動物、米騒動、ケンカ、リンチ、主な出来事などをテーマに、力強いタッチの絵が描かれ、

山本作兵衛が絵筆を握ったのは、位登炭坑閉山後の昭和32（1957）年になります。「ヤマは消え行く、筑豊524のボク山は残る。やがて私も余白は少ない。孫たちにヤマの生活やヤマの作業や人情を書き残しておこう」と思い立った。文章で書くのが手取り早い、年数がたつと読みもせず掃除のときに捨てられるかもしれない、絵であればちょっと見ただけでわかるので絵に描いておくことにした」（『自筆年譜』）と作兵衛は絵を描き遺した理由を述懐しています。



昭和29年ごろの選炭の様子(大正鉞業)

解説文も書き込まれています。炭坑労働者でなければ描くことのできない作兵衛の記録画は、リアリティに溢れ、見る者の感動を誘うものです。「嘉麻市所蔵山本作兵衛原画と炭鉞」展は、嘉麻市が所蔵する山本作兵衛の原画40点と、中間市が所蔵する炭鉞関係資料・炭鉞写真を同時に展示して、作兵衛の絵がいかに的確かつ詳細に「ヤマ」や「ヤマ」の生活を描いているかを実感できるものとなっています。



昭和35年の坑内の様子(大正鉞業)

歴史に

詳細は

- 期 間 10月2日(火)～11月4日(日)
(月曜日は休館)
- 開館時間 午前9時30分～午後6時
- 場 所 中間市歴史民俗資料館
- 入 場 料 無料
- ※展示準備のため下記日程で臨時休館します。ご迷惑をおかけしますがご理解いただきますようお願いいたします。
- 臨時休館日 9月25日(火)～30日(日)、11月6日(火)～11日(日)
- 問 合 先 中間市地域交流センター
☎(245) 4665

山本作兵衛さんプロフィール



筑豊の石炭出炭量が、100万トンを記録した記念すべき明治25（1892）年5月17日、父・山本福太郎、母・シナの二男として福岡県嘉麻郡（後の嘉穂郡）笠松村鶴三緒（現：飯塚市）に生まれた。父は遠賀川の川舟船頭であったが、筑豊地域の石炭輸送が舟運から鉄道へと移るに及んで坑夫となり、上三緒炭坑を始めとして筑豊の小炭坑を転々とした。作兵衛も7、8歳のころから

兄とともに坑内に下がり、炭車押しなどで家計を助けながら小学校を卒業した。明治39（1906）年、15歳で嘉穂郡山内炭坑に坑内夫として入坑したのが坑夫生活の始まりで、以後、昭和30（1955）年に田川市位登炭坑を閉山によって退職するまで、約50年間に移り住んだ炭坑は18を数えている。昭和59（1984）年12月19日没。享年92歳。（原文：田川市世界記憶遺産HPより）

「介護の日」おじいちゃん、おばあちゃんの作品募集

●問合せ先 介護保険課 ☎(246)6243

作品展の展示風景

今回で5回目となる作品展。毎年たくさんの人に応募していただいています。昨年は126点の作品がロビーに並び、市役所を訪れた人たちの目を引きつけていました。



昨年展示した様子。今年はおなたの自慢の作品を展示してみませんか。

- 11月11日「介護の日」にちなみ、「おじいちゃんとおばあちゃんの作品展」を開催します。趣味やレクリエーション、リハビリなどで作成した自慢の作品を募集しますので、みなさんの応募をお待ちしています。
- 作品展 11月5日(土)～22日(土) 休曜日・日曜日は休み)
- 展示場所 市役所本館1階ロビー
- 応募資格 次のすべてに当てはまることが条件です
 - 市内に在住または市内の福祉・医療施設に入所通所している高齢者、市内の福祉・医療施設
 - 決められた日時に作品の搬入搬出ができる人
- 応募作品 ジャンルは問いませんがいまさんが1人2点までとします
- ※ 共同作品は、1施設1点とします。貴重品や壊れやすいものなどは対象外です。
- 応募期間 10月1日(土)～12日(金)
- 応募方法 介護保険課または市内公共施設に備え付けの応募用紙に必要事項を記入のうえ、介護保険課の窓口へ直接提出するか郵送、FAXで申し込んでください
- ※ 応募用紙は中間市ホームページにも掲載しています。応募者多数の場合、先着順で締め切る場合があります。
- 応募先 介護保険課
(〒809・8501中間一丁目1-1)
FAX(244)0579

男女共同参画・人権啓発川柳を募集します

●問合せ先 人権男女共同参画課 ☎(245)3511

- 次のテーマで川柳を募集します。優秀作品は表彰し、記念品を贈呈します。作品は未発表、自作のものに限ります。
- 男女共同参画：すべての人が性別にとらわれず、自分らしく「きらり」と輝いて暮らせる社会づくりにへのユーモアあふれるメッセージを詠んだもの
- 人権啓発：子ども、高齢者、障がいのある人、外国人、同和問題、HIV感染者などの人権問題に関するものや「人と人とのつながり」「命の大切さ」を詠んだもの
- 応募資格 中間市内に住または通勤・通学している人
- 応募方法 テーマ、氏名、年齢、住所、連絡先を記入のうえ、郵送、FAXまたはメールで応募してください
- ※ 学生は所属学校名(学年・組)も明記してください。
- 応募締切 10月31日(土) 必着
- 応募先 人権男女共同参画課(〒809・0011 岩瀬一丁目17-1)
FAX(245)3519
○ メール：jinkendanjiyo@city.nakama.lg.jp

建設業指名登録業者の格付・指名要綱などの情報を公開

●問合せ先 契約課 ☎(246)6255

- 中間市の建設業指名登録業者格付・指名要綱等情報を公開
- 閲覧期間 10月1日から1年間
- 閲覧内容 指名登録業者格付名簿、格付要綱および指名要綱などに関する情報
- 中間市の公共工事の情報が閲覧できます
- 中間市の公共工事の発注見通しや入札、契約に関する情報の閲覧ができます。
- 閲覧期間
- 発注見通し情報：平成24年度末まで
- 入札情報：入札終了日から1年間
- 契約情報：契約締結から1年間
- 閲覧内容 発注予定工事名、時期などや発注済み工事の入札金額、落札金額、契約の相手方など「入札契約適正化法および同法施行令」に定める内容
- ※ 発注見通しと入札結果は、中間市ホームページ(契約課)でもご覧いただけます。
- 閲覧場所 契約課
- 応募資格 中間市内に住または通勤・通学している人
- 応募方法 テーマ、氏名、年齢、住所、連絡先を記入のうえ、郵送、FAXまたはメールで応募してください
- ※ 学生は所属学校名(学年・組)も明記してください。
- 応募締切 10月31日(土) 必着
- 応募先 人権男女共同参画課(〒809・0011 岩瀬一丁目17-1)
FAX(245)3519
○ メール：jinkendanjiyo@city.nakama.lg.jp

身体障がい者(児)・戦傷病者巡回相談を行います

●問合せ 福祉支援課 ☎(246)6282

- 期 日 9月21日(金)
- 受付時間 午前9時30分～午後2時(診察・検査開始時間は午前10時)
- 場 所 ハピネスなかま
- 相談内容 肢体不自由の補装具の新規支給・再支給・修理の要否判定、処方および適合判定
- ※電動車いす、重度障がい者用意思伝達装置は相談のみで、判定は行いません。座位保持装置は事前の予約が必要です。
- ※眼科検診は行っていません。
- ※耳鼻咽喉科(聴覚障がいなど)の相談を行っていますので、聴力検査や耳鼻咽喉科医師の診察がありません。
- そのため、補聴器の補装具費の支給・再支給・修理の要否判定は行いません。また、身体障害者手帳の診断書の作成は行いません。最寄りの身体障害者福祉法の指定医師に作成してもらってください。
- 持ってくるもの 印鑑、身体障害者手帳、戦傷病者手帳
- ※身体障がい者本人が必ずお越しください。補装具再支給の場合は、前回支給の補装具、補装具修理の場合、修理が必要な補装具をお持ちください。

なかまスポーツフェスタ 2012に参加しませんか

●問合せ 中間市体育協会事務局 ☎(244)2801

10月7日(日)に開催される、「なかまスポーツフェスタ 2012」にあなたも参加しませんか。スポーツの秋なので、体を動かしましょう。当日の申し込みで参加できるものもありますよ。

バドミントン in なかまフェスタ 2012

初心者は基礎練習を行ってから試合をします。ラケットは用意しますが、持っている人は持参してください。

- 時間・場所 午前10時～午後4時30分・生涯学習センター
- 参加資格 小学生以上の市内在住者・在勤者・在学者
- 申込先 大石宅☎(245)6402

なかまスポーツフェスタ 2012 ソフトテニス大会

- 時間・場所 午前10時～・屋島庭球場
- 種 目 一般の部(男女別)、シニアの部(45歳以上男女別)、個人戦
- 参加資格 市内在住者・在勤者、市内クラブ所属者
- 申込方法 電話かFAXで9月30日(日)までに申し込んでください
- 申込先 中間市ソフトテニス連盟石田宅☎FAX(244)1844

ペタンク(屋外)大会

- 時間・場所 午後1時～・太陽の広場
- 参加資格 市内在住者であればどなたでも参加できます
- チーム編成 3～4人1組であれば男女を問いません
- 申込方法 太陽の広場内事務所に備え付けの申込用紙に必要事項を記入のうえ9月28日(金)までに申し込んでください
- 申込先 中間市老人クラブ連合会中尾宅☎(244)4978

ギラヴァンツ北九州・ボールを使って遊ぶ

スパイク、サッカーボールを持っている人は持参してください。水分補給のための水筒をお忘れなく。未経験者大歓迎。

- 時間・場所 午前9時30分～11時・中間小学校グラウンド
- 参加資格 中間市在住の小学生
- 募集人数 60人(1～3年生…30人、4～6年生…30人の各先着順)
- 申込締切 9月30日(日)
- 申込先 体育文化センター☎(246)2801

ゲートボールふれあい大会

- 時間・場所 午前8時30分～正午・太陽の広場
- 参加資格 どなたでも参加できます
- ※チームはくじ引きで編成します。
- 申込先 体育文化センター☎(246)2801

中間市少年野球大会

- 時間・場所 午前10時～午後5時・中間西小学校グラウンド
- 参加資格 市内の小学生で編成したチームで申し込んでください
- 申込先 体育文化センター☎(246)2801

当日参加OK 中間歩こう会

毎月第3日曜日に例会で近郊を歩いている会です。

- 時 間 午前9時～午後3時
- 行 程 開会式後、体育文化センターを出発し、市内を巡ります
- 参加資格 健康で体力に自信がある人はどなたでも参加できます
- 集合時間 当日の8時までに体育文化センターへお越しください
- 問 合 先 中間歩こう会会長犬丸宅☎(244)4028

当日参加OK みんなのニュースポーツ&健康教室

「ニュースポーツ体験」「健康教室」「簡易体力テスト」の3つのブースで、身体を動かす楽しさを体験しませんか。どなたでも参加でき、参加者全員に参加賞があります。

- 時間・場所 午後1時～3時・体育文化センター
- 申込方法 当日受け付けます

見学・観戦者を募集

ソフトボール親睦試合

- 時間・場所 午前10時～午後3時・中間南中学校グラウンド

家庭婦人バレーボール連盟秋季大会

- 時間・場所 午前10時～午後4時・中間西小学校体育館

中間市空手道連盟合同研修会

- 時間・場所 午前10時～午後3時・中間小学校体育館

健康ファミリー
あなたの健康づくりのために



保健センター ☎(246)1611

貯筋アップ教室

- 転倒しにくいからだをつくり、介護を予防しましょう。
- 日 時 10月30日(金)・午後2時～3時30分(受付は午後1時30分)
- 場 所 保健センター
- 対象者 65歳以上の人 ※医師から運動制限の指示を受けていない人に限ります。要介護認定を受けている人は対象になりません。
- 内 容 主に柔軟体操やチューブを利用した筋力トレーニング
- 講師 田村香代子さん (健康運動指導士)
- 定 員 25人(先着順)
- 参加料 無料

- 持ってくるもの 上履きシューズ、タオル、水筒(必要な人)、健康手帳
- ※運動しやすい服装でお越しください。

健康づくりサポート教室 「食事で防ぐ生活習慣病」

- 生活習慣病を予防、改善するための食事のとり方を病気との関連を含めて学ぶ教室を開催します。
- 調理実習に参加し、実践力を身に付けませんか。
- 期日・テーマ ○10月9日(金)・「食事で防ぐ高血圧症」 ○10月23日(金)・「食事で防ぐ脂質異常症」
- 時 間 午前9時30分～午後1時(受付は午前9時)
- 場 所 保健センター
- 内 容 栄養士の講話と調理実習
- 参加料 400円(食材料料費)
- 定 員 30人(先着順)
- 持ってくるもの エプロン、筆記用具、電卓、お持ちの人は食品成分表、健康手帳
- 申込方法 各開催日の1週間前までに電話またはFAXで申し込んでください
- ※受講取り消しの連絡は、申込締切日までにお願ひします。申込締切日以降に受講を

取り消す場合、当日欠席の場合は参加料400円をいただきますのでご了承ください。

健康づくりサポート教室 (運動編)

- テーマ リズムエクササイズで脂肪を燃焼
- 日 時 10月31日(金)・午後1時30分～3時(受付は1時)
- 場 所 保健センター
- 対 象 中間市民で運動不足を感じている人、体重が気になる人など ※女性限定です。治療中の方は医師から運動制限指示を受けていないことが条件です。
- 講 師 住吉理恵さん(九州スポーツクラブ連絡会)
- 持ってくるもの 室内シューズ、健康手帳
- ※動きやすい服装で参加してください。
- 申込方法 10月24日(金)までに電話またはFAXで申し込んでください
- 申込先 保健センター

いづれも

※FAXで申し込む際は、住所、氏名、生年月日、連絡先、希望の講座名を明記してください。

☎(246)1611
FAX(246)3024



エネルギー：296kcal
食塩：0.9g

あなたも作ってみませんか

おすすめ 料理レシピ

中間市食生活改善推進会(緑の会)による、身体に優しいレシピを大公開。

鶏むね肉とピーマンのみそ炒め

- 材料(4人分) 作り方
- 鶏むね肉…400g^ア
 - ピーマン…200g^ア
 - 玉ねぎ…150g^ア
 - 赤とうがらし…1本
 - 塩・こしょう…各少々
 - サラダ油…大さじ2
 - テンメンジャン…大さじ2
 - 酒…大さじ1
- ①鶏肉は1口大に切って、塩、こしょうをする
 - ②ピーマンは縦2つに切って、大きければさらに半分に切る。玉ねぎは1cm幅のくし形に切る。赤とうがらしは種を取って小口切りにする
 - ③中華鍋に油を熱して赤とうがらしを加え、鶏肉を炒める
 - ④鶏肉に火が通ったらピーマンと玉ねぎを加えて炒め合わせ、テンメンジャンと酒を加えて混ぜ合わせる

もえるごみ搬入量状況

平成24年度のもえるごみ搬入量は、対23年度比5%の減量を目指しています。ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

	24年度	23年度	差 (24年度-23年度)	減量率
7月	973,040kg	991,250kg	△ 18,210kg	1.8%
累計	3,995,850kg	4,063,230kg	△ 67,380kg	1.7%



種類	生ごみ処理容器 (EM菌使用・パケツ型・屋内)	生ごみ処理容器 (ダンボールコンポスト)	生ごみ処理容器 (コンポスト・コンポエース・屋外)	電動生ごみ処理機 (屋内・屋外) 乾燥型も含む
助成額	1個につき1,000円 (ただし、1個1,000円未満の場合は購入金額)	購入金額の2分の1の額 (上限額1,000円)	購入金額の2分の1の額 (促進剤豊稔元も含む。上限額3,000円)	購入金額の2割の額 1,000円未満切り捨て (上限額20,000円)
助成数	1世帯につき2個まで	1世帯につき年間4個まで	1世帯につき1基	1世帯につき1基
申請時に必要なもの	補助金交付申請書、印鑑、購入時の領収書(補助金申請者の名義が記載されたもので、品目・メーカー・型番・個数が記入されたもの)、補助金振込口座の通帳(補助金申請者の名義のもの)			

生ごみ処理機購入助成金を 交付します

家庭から出る生ごみの減量化と有効利用を図るため、中間市では、生ごみ処理機を購入する人に補助金を交付して

います。生ごみの約8割は水分と言われているため、生ごみ処理機などで堆肥化または乾燥させることで、もえるごみの量を大幅に減らすことができます。

みなさんも生ごみ処理機で家庭から出る生ごみの減量化に取り組んでみませんか。

●**助成対象** 次の条件を満たす人

○中間市に住所があり、現に住んでいる人

○市内に容器を設置できる場所を有し、または使用し管理していること

○堆肥化されたものを自家処理できること

■**ダンボールコンポストとは**
コンポストとは、「堆肥」という意味です。ダンボールの中に生ごみを入れ、さらに土や専用の発酵促進剤などを入れることでダンボールの中で微生物を育て、生ごみを発酵させて分解したり、堆肥肥料を作ったりするものです。
※ダンボールコンポストは、平成24年4月から、補助金の対象となっています。



知っ得!



今月のテーマ

古着を売るつもりが…
貴金属を買い取られた

消費生活窓口 ☎(246)5110

■相談事例

「リサイクルショップを開設するので、古着や陶器などどんなものでも買い取る」と女性から電話があり、訪問を了承した。古着などを準備して待っていると、

と電話があり、そのつもりで来訪を承諾したのに、実際は当初の話にはなかった貴金属の買い取りを持ちかけられるという訪問買取の相談が寄せられています。

来訪したのは男性で、「買い取るのは貴金属、テレホンカード、切手だけ。貴金属があれば見せてほしい」と言われた。電話の説明と違うと戸惑ったが、すでに家の中を通して断りにくかったため、しかたなく指輪2個を見せた。業者は結局この指輪を6,000円で買い取っただけで帰って行った。冷静に考えると、

最初から貴金属だけが目当てだったのではないか。騙されたようだ。

■**アドバイス**
「不用品を買い取る」など

訪問買い取りは法改正がされようとしていますが、現行法ではクーリングオフの制度はありません。買い取られた商品は、あとで返品してもらおうとしても、さまざまな理由をつけられて取り戻せないことがほとんどです。買い取ってもらったつもりがないときは、きっぱり断りましょう。

よくわかる 医療講座

No
60

中間市立病院医師が、健康のためになる話をお届けします。

中間市立病院 ☎(245)0981

今月のテーマ

糖尿病慢性合併症

中間市立病院院長
瓜生 康平 医師



■糖尿病慢性合併症とは

糖尿病は、血液中のブドウ糖の濃度(血糖値)が正常範囲を超えて高くなる病気です。血糖値の高い状態(高血糖)が続くと、いろいろな臓器の大きさまざまな動脈が障害され、臓器の機能異常を生じます。これが糖尿病の慢性合併症です。

■糖尿病に特徴的な合併症

糖尿病に特徴的な合併症は小さな動脈の障害で生じる網膜症、腎症、神経症です。網膜症は成人の失明原因で第2位であり、腎症は新規透析導入の一番多い原因です。神経症が進むと痛みや温度に鈍感となり、怪我や火傷の悪化から下肢切断の原因となります。また糖尿病では大きな動脈の動脈硬化も促進されるため、脳梗塞や心筋梗塞などが糖尿病のない人の2〜3倍起

こりやすくなります。

■初期には自覚症状がない

このようないろいろな合併症を起こす糖尿病ですが、やっかいなことに、血糖値が少し高いくらいでは何の症状もありませんし、合併症も当初はまったく自覚症状がありません。このため、せっかく健康診断で糖尿病の疑いと指摘されても症状がないために放置してしまい、合併症に伴う自覚症状が出てきて初めて病院を受診する人が多くいます。

糖尿病は「症状がなくても自分が糖尿病であることをきちんと理解した上で治療に取り組まないといけない」病気です。風邪や肺炎などの「急に症状が出て自分が病気である」とわかって「治療を受ける病気とは異なります。

まずは「潜んだ敵」を見極め

て知ること、薬を飲むだけでなく内科や眼科で定期的に診察を受けることが極めて大切です。

■早期の治療で合併症を予防

最近の治療法の進歩により、進行した合併症にも対応できつつありますが、決して元通りにはなりません。一番大切なことは、このような進行したいろいろな合併症が起こる前に糖尿病の治療をきちんと始めることです。堤防が決壊して大洪水となれば手がつけれられません。決壊する前に予防策を立て実行しないと、いけません。

幸いにも、血糖値を良好な範囲に保つことでいろいろな合併症の発症や進行を遅らせた防いだりできます。糖尿病とわかった時点で、きちんとした治療で血糖値を良好に保つことが、合併症や病気の治療として最も有効な手段なのです。

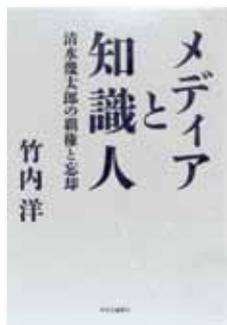
New arrivals

今月の新刊紹介



ちよっとだけタイムスリップ
花田鳩子・作 福田岩緒・絵

ゆうとは、夏休みに田舎のおじいちゃんの家へ遊びに行ったのに、ハワイに行ったとみんなに嘘をついてしまった。思わずついた嘘が、どんどん大きくなっていく。タイムスリップして、嘘をつく前に戻れたらいいのに…。



メディアと知識人 清水幾太郎の覇権と忘却
竹内洋・著

ネット・テレビ・活字論壇に登場し、今をときめくメディア知識人たち。彼らの原型であり、さらには戦後史を考えるうえで重要な思想家・清水幾太郎の分析を通して、メディア知識人の生存戦略、そして「業」をあぶりだす。

Nakama Culture Books

市民図書館だより ☎(245)4664

市民図書館は、毎月新しい本をそろえています。市民図書館に来れば、運命的な本との出会いがあるかもしれませんよ。

Fun event

おはなし会を開催

- 日 時 9月15日(土)・午前11時～
- 内 容 絵本の読み聞かせなど
- 協 力 ほっとブックなかま



わたしは、いじめについて考えました。いじめと言うものは、人をさすついたり、あるいは死にいたることがあります。いじめは、いろいろな種類でいじめられることもあります。

1つ目は、言葉のぼう力「いじめ」です。言葉のぼう力は、人には見えない所で、人の中にはできずついています。それもないじめの一つの原いんです。

2つ目は、ぼう力のいじめです。ぼう力のいじめは、人の体にあざやきずをつけたりするいじめです。ぼう力のいじめは、まわりから見えるけれど、本人は、どんなにつらくてもお家の人やまわりにめいわくをかけたかなくないと思いいい、うそをつかなくないと思いいいのです。

3つ目は、なかまはずれのいじめです。なかまはずれ



された人はいやだけど、なかまはずれをする人はおもしろがつてやっているけど、されている人はものすごくきずついているのだらうと思いいい。わたしも、そういういけんをしたことがあるので、いじめは、いけなくないと思いいい。それは、さつきも書いたけど、そのほかにも、いじめをするうちに、死につながつたりするので、いじめは、してはいけなくないと思いいい。それは、一つのはんざいでは、ないのかと思いいい。ほかのみなさんも、「いじめ」というものをけいけんした人もいるかもしれなくない。その人たちも、今書いたのと同じように、いやな思いいいしたのかもしられなくない。その、気もちは、よく分かります。だからいじめは、だめだと思いいい。みなさんも、「いじめ」ということを、やめましよう。

人権標語

うれしいな 感しゃの言葉 ありがとう
 中間西小学校5年 園田 伊吹さん

ともだちの だいじなこころ たいせつに
 中間西小学校5年 小山 さくらさん

一人ずつ 命のとうとさ 感じよう
 中間西小学校6年 横山 綾乃さん

特設人権相談所を開設

「いじめ問題」「差別問題」などの相談に、人権擁護委員が応じる特設人権相談所を毎月1回開設しています。相談は無料で秘密は固く守られます。予約は不要です。お気軽にご相談ください。

なお5月からはハピネスなかまに会場を変更しています。

●期 日 毎月第2水曜日
 ●時 間 午後1時30分～3時30分

※9月の相談日は、12日です。

●場 所 ハピネスなかま
 ●問 合 先 人権男女共同参画課
 ☎(245)3511

～気軽に利用してください～

無料相談 コーナー

Free
Consultation

行政相談

■場所 ハピネスなかま

行政への苦情・要望などの相談に応じます。

●日時 10月6日(日)、19日(金)・午後3時～5時
 ●問合先 総務課☎(246)6232

心配ごと相談

■場所 ハピネスなかま

●日時 10月6日(日)、19日(金)、25日(金)・午後3時～5時(前日まで窓口で予約受付・受付時間は月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時15分・定員10人)
 ●問合先 中間市社会福祉協議会☎(244)1230

県巡回交通事故相談

■場所 ハピネスなかま

●日時 10月10日(金)・午前10時～午後4時(受付は午後3時まで)
 ●問合先 安全安心まちづくり課☎(246)2017

消費者相談

■場所 産業振興課(市役所別館2階)

悪質商法などの相談に応じます。

●受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後4時
 ●問合先 消費生活相談窓口☎(246)5110

女性のための悩みごと相談

■場所 人権男女共同参画課(人権センター)

あなたが納得のいく生き方ができるようお手伝いします。

●受付 月曜日～金曜日・午前8時30分～午後5時15分
 ●問合先 人権男女共同参画課☎(245)7801

補聴器相談

■場所 福祉支援課・ハピネスなかま

●日時 毎月第1～4火曜日・午後1時～2時は福祉支援課(市役所1階)、午後2時30分～3時30分はハピネスなかま
 ●問合先 福祉支援課☎(246)6282

悩み・いじめ・教育相談

■場所 少年相談センター(働く婦人の家)

未成年者の非行などの相談に応じます。

●受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後5時
 ●問合先 少年相談センター☎(246)0484

家庭児童相談

■場所 家庭児童相談係(市役所3階)

子どもの養育(しつけ、養育者の問題)など児童に関する相談をお受けします。

●受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後5時
 ●問合先 こども未来課☎(246)3515

くらしの 情報

身近な役立つ情報をお届けします

東日本大震災に対する 義援金の受付を終了します

中間市では、平成23年3月14日から東日本大震災の被災者のみなさんを支援するため、市役所をはじめ市内の公共施設に義援金箱を設置し、平成24年7月31日までに寄せられた義援金21,909,974円全額を責任をもって日本赤十字社に送金しています。

このたび、日本赤十字社による東日本大震災義援金の受付が9月30日で終了することに伴い、本市の義援金の受付を9月21日をもって終了させていただきます。市民のみなさんをはじめ、多くの個人や団体のみなさんから多大なご協力をいただきありがとうございます。

受付最終日まで引き続きご

協力いただきますようお願いいたします。

●**問合せ先** 安全安心まちづくり課
☎(246)2017

不動産鑑定士による 不動産の無料相談会

土地の価格、賃貸借、有効利用など、不動産に関する相談に公益社団法人福岡県不動産鑑定士協会所属の不動産鑑定士が応じます。料金は無料です。

●**日時** 10月18日(日)・午後1時～4時
※相談は1人(1組)30分以内です。

●**場所** 市役所本館1階
※事前予約の人が優先となります。

●**申込・問合せ先** 土木管理課
☎(246)6257

小学校入学予定者の 健康診断を実施します

来年4月に小学校入学予定の児童を対象に、健康診断を実施します。指定日に都合が悪い場合は他校区の実施日に受診してください。

●**対象児童** 平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれの児童

●**実施月日・対象校区**
○10月11日(日)：底井野小学

校、中間東小学校、中間北小学校

○10月18日(日)：中間小学校、中間南小学校、中間西小学校
●**受付時間** 午後1時～1時30分

●**場所** 保健センター
●**持ってくるもの** 健康診断通知書(各自宛に郵送してありますが、届いていない場合や内容に誤りがある場合はご連絡ください。また、接種済みの予防接種を母子手帳などで確認しておいてください)

●**お問い合わせ先** 学校教育課
☎(246)6222

里親についての説明会を 開催します

●**日時** 10月16日(日)・午前10時～正午(受付は9時30分)

●**場所** 宗像・遠賀保健福祉環境事務所遠賀分庁舎(水巻町吉田西二丁目17-7)

●**内容** 里親制度の説明、里親さんからの体験談など

●**定員** 30人
●**申込方法** 10月5日(金)までに電話で申し込んでください

●**申込・問合せ先** 福岡県宗像児童相談所
☎0940(37)3255

中間市美術展作品募集

●**開催日時** 11月2日(金)～4日(日)・午前9時～午後5時(4日は午後3時まで)

●**場所** なかまホールモニール・大ホールホワイエ

●**募集部門** 絵画、書道、写真、陶芸、自由
※いずれも、公募展で未発表のものに限りません。

●**出品規定(一人2点以内)**
○**絵画**：日本画、洋画(水彩・油彩・パステル)、版画、染色とし、4号以上100号以内で額装または軸物

○**書道**：縦作品は半切～二八(全紙可)、横作品は半切(全紙可)、表装書き下ろし不可
○**写真**：単写真、組写真とも4つ切り以上で枠張り

○**陶芸**：縦・横・奥行ともに50cm以内、重量は10kg以内
○**自由**：ちぎり絵、押し花、グラフィックデザイン、カリグラフィーとし、4号以上100号以内で額装または枠張り

●**応募資格** 原則として中間市内に居住または通勤、通学している人、および市内で美術製作している高校生以上の人

※中学生以下は応募できません。

●**作品搬入受付期間・場所**
○10月22日(日)、23日(月)・午前9時～午後8時・なかまホールモニール(裏側搬入口)

※搬入期間を過ぎたときは、受け付けできません。応募作品には、必ず吊環とヒモを付け、中央公民館で用意する出品票を添えてください。

●**作品搬出日時** 11月5日(日)・午前9時～午後6時
●**問い合わせ先** 中央公民館
☎(246)2321

堀川いっせい清掃に 参加しませんか

堀川まちおこし実行委員会による堀川いっせい清掃を行います。貴重な歴史的遺産である堀川をきれいにするため、多くのみなさんのご参加をお待ちしています。

●**日時** 9月29日(日)・午前8時30分～11時予定(受付は8時20分)

※雨天時は中止します。
●**集合場所** 中間唐戸前
●**清掃コース** 2班に分かれて、上流・下流から清掃を行います。屋島公園で解散します

※作業に必要な手袋やごみ袋は準備していますので、汚れてもいい服装で参加してください。

●**問い合わせ先** 企画政策課
☎(246)6234

豪雨で被害を受けたみなさんへ

災害により国税の申告(確定申告)、申請、請求、納税などを期限までにできないときは、若松税務署長への申請により、期限の延長や納税の猶予がでる場合があります。

詳しくは、福岡県国税局ホームページをご覧ください

○福岡県国税局ホームページ

<http://www.nta.go.jp/fukuoka/>

●問合先 若松税務署
☎(761)2536

危険物取扱者試験と受験準備講習会

危険物取扱者試験

●日時 11月25日(日)・午前10時

●場所 九州共立大学(八幡西区自由ヶ丘)ほか

●試験の種類と受験料
○甲種……………5,000円

○乙種全類……………3,400円

○丙種……………2,700円

●願書設置場所 中間市消防署

●申込方法 9月13日(日)から28日(金)消印有効までに(財)消防試験研究センターに願書を郵送してください。また、電子申請は受付期間が異なりますので、詳しくは(財)消防試験研究センターのホームページをご覧ください

○ホームページ

<http://www.shoubo-shiken.or.jp>

受験準備講習会

●日時 10月28日(日)・午前8時30分

●場所 中間・遠賀リサイクルプラザ

※受講申込、テキスト販売は消防署で行っています。詳しくはお問い合わせください。

●問合先 消防署

☎(245)0901

福岡県民手帳の申し込みを受け付けます

福岡県の便利な情報を満載した2013年版「福岡県民手帳」の受付を開始します。手帳はポケット判(400円)、標準判(500円)、ハンドブック判(900円)の3種類あります。

●申込締切 10月4日(日)

●申込・問合先 企画政策課
☎(246)6234

10月は臓器移植普及推進月間です

臓器移植は、臓器の機能が低下したり、まったく働かなくなったりする病気の唯一の根治療法です。移植を待ち望んでいるたくさんの人たちのために、臓器移植や命について考えてみませんか。大切な家族と「臓器提供」について日ごろからよく話し合っ、自分の意思をき

ちんと伝えておきましょう。

●問合先 公益財団法人福岡県メデイカルセンター

☎092(432)5577

無料介護講座を開催

介護スポット講座

●日時・内容

○10月5日(金)・午前10時～正午・心が元気にカラーセラピー

○10月7日(日)・午前10時～午後3時・音楽レクリエーション

○10月24日(日)・午前9時30分～午後零時30分・普通救命講習会

●介護実践アップコース

●期日・内容

○10月6日(日)：高齢者の病気と認知症の基礎知識

○10月20日(日)：移動介助の方法

○10月27日(日)：日常生活での介護

○11月10日(日)：身辺衛生と排泄

○11月24日(日)：食事と健康

●時 間 午前10時～午後3時30分

●スキルアップ講座

●日時 10月21日(日)・午前10時～午後3時30分

●内容 看取りの介護・排泄の基本と対応法
認知症サポーター養成研修
前10時～午後零時30分
●内容 認知症を正しく

理解しよう

いづれも

●料 金 無料

※詳しくはお問い合わせください。

●申込・問合先 福岡県地域介護実習・普及センター
☎(244)4747

自衛官を募集します

●募集種目・対象

○看護学生：高等学校卒業見込み～24歳未満の人

○防衛大学校一般(前期)：高等学校卒業見込み～21歳未満の人

○防衛医科大学校：高等学校卒業見込み～21歳未満の人

●受付期間 9月3日(日)～10月1日(日)

●問合先 芦屋地域事務所
☎(223)0981

平成24年度JICAボランティア秋募集

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、「青年海外協力隊」と「シニア海外ボランティア」の募集を行います。

●応募資格

○青年海外協力隊：満20歳～満39歳の日本国籍を持つ人

○シニア海外ボランティア：満40歳～満69歳の日本国籍を持つ人

●募集期間 10月1日(日)～11

月5日(日)

体験談・説明会を開催

●日時

○9月26日(日)・午後7時～

○10月6日(日)・午後2時～

●場所 JICA九州(八幡東区平野二丁目2-1)

※詳しくはJICAホームページをご覧ください。

○ホームページ

<http://www.jica.go.jp>

●応募・問合先 JICA九州
☎(671)8349

統合失調症家族教室を開催します

統合失調症の基本的な知識や患者への接し方について、精神科医師などから学びます。

●期日・テーマ

○10月9日(日)「統合失調症ってなに？病気の症状と治療について」

○10月30日(日)「統合失調症の家族の対応」

●時 間 午後1時30分～4時

●場 所 宗像・遠賀保健福祉環境事務所遠賀分庁舎(水巻町吉田西二丁目17-7)

●参加料 無料

●申込方法 10月1日(日)までに電話で申し込んでください

●申込・問合先 宗像・遠賀保健福祉環境事務所
☎0940(36)2473



8月15日・第30回筑前中間川まつり

盆の夜空にあでやかに咲いた光の花

市役所前河川敷で筑前中間川まつりが開催され、灯籠流しや盆踊り、花火大会が行われました。遠賀川をゆっくりと流れていく色鮮やかな灯籠を手を合わせて見送る人や揃いの浴衣でたおやかに盆踊りを踊る人、出店に並ぶ若者たちなど、多くの人が思い思いにお盆のこの日を過ごしました。今年の花火は5,000発。ハートやきのここの形をした花火や鮮烈な白い光をきらきらと瞬かせる花火など、大勢の観客の歓声が聞かれました。



7月26日・北九州市消防局航空隊との合同訓練

市民の安全・安心のため訓練

7月26日、市役所前河川敷で、北九州市消防局航空隊との合同訓練が行われました。これは、福岡県消防相互応援協定に基づき、ヘリコプター離発着訓練を行うもので、中間市消防本部と北九州市消防局航空隊との応援協力体制を確立するためのもの。訓練は、市役所前遠賀川の水位が急激に上昇し、川に転落した人を救出するため航空隊に出動要請するという想定で行われ、市民の安全と安心につながる訓練となりました。



平成24年度九州中学校卓球競技大会

最高の思い出になる試合を

8月1日、中間東中学校卓球部男子のみなさんが、8月4日から熊本県で行われる平成24年度九州中学校卓球競技大会に出場することを松下俊男市長に報告しました。昨年の同大会では2位という好成績を収めた同卓球部。キャプテンの江淵遼さんは、「みんなをまとめて優勝したい。3年生にとっては最後の大会なので、最高の思い出を作りたい」と話しました。九州大会の結果は2位と大健闘しました。

平成 24 年度少年の主張大会発表者

学校名	氏名	学年	題名
中間南中	森岡 優	3年	今、未来のために…
	後藤 舞香	3年	将来の夢
	北川 霞	3年	何のために生きるのか
中間中	明石 涼香	3年	困難を乗り越え、気付いたこと
	花田 侑希	3年	自分らしく
	齋藤 里奈	3年	笑顔でいるために
中間北中	波多野 護	3年	道〜つながりの中で〜
	佐野 夢有希	3年	家族からの贈り物
	浅井 夏輝	3年	震災、そして、いのち
中間東中	永末 愛華	3年	頼られる大人になるために…
	野瀬 由理菜	3年	神様がくれたもの
	岩崎 舞美	3年	ありがとう！

優秀賞

福岡県教育委員会賞



7月7日・中間市少年の主張大会

聞いてください！私たちの主張

中央公民館で「第 20 回中間市少年の主張大会」が開催されました。12 人の中学生が、日常生活で感じたことや社会が抱える問題などを自分自身の言葉でまとめ堂々と主張し、会場の人に深い感動を与えました。福岡県の書類選考の結果、森岡優さんと波多野護さんが奨励賞を受賞し、8月19日に太宰府市で開催された福岡県大会に出場した、花田侑希さん、明石涼香さん、後藤舞香さんが優秀賞を、野瀬由理菜さんが福岡県教育委員会賞を受賞しました。



後藤さん



明石さん



花田さん



野瀬さん



7月29日・中間市青少年育成市民会議キックベースボール大会

投げて蹴って白熱プレー

中間西小学校で、「第 10 回中間市青少年育成市民会議キックベースボール大会」が開催され、真夏の日差しの下、市内9チームが元気いっぱいのプレーを繰り広げました。どのチームも、チームワークよくすばらしい試合ばかり。応援に駆け付けた保護者からも大きな声援があり、楽しい夏の思い出の1ページとなりました。

- 優勝…松ヶ岡2区
- 準優勝…西小B
- 第3位…中鶴2丁目、垣生



原爆パネル展

戦争が2度と起こらないように

8月17日から、原爆パネル展がなかまハーモニーホールで開催されました。平和を描いたポスターや、原爆を体験した人が当時の状況を描いた作品が展示され、戦争に関する映画も上映されました。「かんからさんしん」の映画上映を観にきたという小学4年生の工藤蒼大さん（太賀一丁目）は、絵画で表わされた原爆投下直後の人々を見て、「苦しそうだと思いました。戦争は2度と起こらなくていいです」と強い口調で話しました。

みんなのひろば



このページは、みなさんで作るコーナーだぬん。イラストやエッセイ、お知らせなど待ってるぬん。「すこやかちゃん」「文芸歳時記」も応募してほしいぬん。

●応募・問合せ 総務課広報広聴係
(809-8501 中岡一丁目1番1号)
☎(246) 6271



中岡市公式キャラクター
「なかっぱ」

第4回糖尿病市民公開講座

●日 時 9月22日(祝)・午後1時～5時

●場 所 なかまハーモニーホール

●内 容 講演、動脈硬化度測定、健康相談コーナー、展示など

●講演テーマ・講師

○「糖尿病でなぜ失明するのか」・石橋達朗さん(九州大学医学部眼科学教室教授)

○「全ては血管を守るために」・血糖管理は人生設計です」・野見山崇さん(福岡大学医学部内分泌・糖尿病内科講師)

○「元気で長生きするための生活習慣と糖尿病との付き合い方」・園田紀之さん(九州大病院内分泌代謝・糖尿病内科助教)

中間市囲碁まつりを開催

みんなで囲碁を楽しみましょう。みなさんの参加をお待ちしています。

●日 時 10月8日(祝)・午前10時～(受付は9時)

●場 所 なかまハーモニーホール

●対局方法 ①高位戦②段位戦③大人の級位戦④小学生級位戦

※①～③は4回戦全勝者からスイス方式で上位2人で優勝決定戦。④は1級から20級まで4パートに分けて対局。

●参加料

○「知っておきたい心筋梗塞」その最前線」・冷牟田浩司さん(九州医療センター副院長)

●参加料 無料

●問合せ 山名眼科医院
☎(246) 2345

○段の部：3,000円
○級の部：2,000円(小学生は1,000円)

●問合せ 田代携帯

☎090(2394)1934

障がい者のための体育大会

だれにでもできる競技を用意しました。参加することに意義がありますので、ふるって参加してください。参加者全員に参加賞があります。

●日 時 9月16日(日)・午前9時30分

●場 所 生涯学習センター

●競技種目 卓球(障がい者用)、ダーツ、輪投げ、玉入れなど

●問合せ 中間市身体障害者福祉協会
☎(244) 4240

まえはた はるき
前畑 悠貴ちゃん
H22.9.22生
(七重町)



かけっこ大好きなはるくん! 転んでも泣かない元気な子です。

まえはた ひろき
前畑 裕貴ちゃん
H22.9.22生
(七重町)



動物が大好きなひろくん! たくさん動物園に行こうね。

わが家の

すこやかちゃん



水巻町文化祭俳句大会 作品を募集します

- 日 時 11月10日(土)・午後1時～4時
- 場 所 水巻町中央公民館
- 応募方法 はがきに当季雑詠三句(未発表のもの)を縦書きで楷書し、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、大会出席の有無を記入のうえ応募してください
- 応募締切 10月15日(日)・当日消印有効
- 応募先 水巻町中央公民館内文化連盟水巻俳句大会事務局(〒807・0022水巻町頃末北二丁目1・2)
- 問合せ先 水巻俳句会瀬田携帯 ☎080(3556)3195

文芸歳時記

俳句

末永 あつし選

常夜灯点る町並夕涼し 中山 富子
 大賀二丁目
 合歓の花佐渡金山の無縁墓地 後藤 欣子
 通谷五丁目
 片陰の伸びたる町の小買物 広松 律子
 小田ヶ浦二丁目
 膳運ぶ足どり忙し施餓鬼寺 緒方 益子
 太賀二丁目
 天空の短かき逢瀬星まつり 篠原 正章
 桜台二丁目

川柳

吉富 廣選

酒やめた検査日までの三日間 平田 照子
 通谷四丁目
 声高い内緒話は無視だよね 二禮 秀子
 中間三丁目
 迷わずに買った服だが似合わない 橋口 啓子
 弥生二丁目
 ギャンブルの深みに誘う勝つ魅力 平野 しず子
 中鶴二丁目
 ほめ上手ふわりと心宙に浮く 古野 つとむ
 中間三丁目

短歌

中間市短歌会

内嵜に息子の画くミッキー・ドラエもん学校帰りの子ら覗き見つ 掛田 清香
 中央三丁目
 野良着きて朝は朝星夜は夜星感謝状を亡母へ贈ろう 柴田 キヌ子
 鍋山町
 久々にぶどうパン焼き仏壇に供えて想う夫のやさしさ 土手ノ内二丁目 仲光 美代子
 幼なより種々の病に悩まされ喜寿を迎える今もつづけり 内村 アヤ子
 太賀三丁目
 容赦なき真夏の陽射はだ焦す逃場なきまま汗にまみれて 戸田 恵美子
 通谷一丁目

中間西少女バレーボールクラブの躍進

7月8日、北九州市立若松体育館ほか5会場で開催された北九州地区スポーツ少年団バレーボール交流大会に、中間西少女バレーボールクラブ出場しました。24チームが出場した同大会で、予選リーグ戦、順位別トーナメントなどで争った末、見事優勝を飾り、8月9日から3日間、佐賀市で開催された九州ブロック交流大会に出場。同クラブは、20チームの強豪が参加した大会で見事ベスト8進出を果たしました。



北九州地区スポーツ少年団バレーボール交流大会で優勝したときの様子

今月の表紙



8月24日、唐戸町公民館前で開催された堀川サミット前夜祭。演奏や怪談話などのステージイベントが催され、たくさんの方が宵のイベントを楽しみました。表紙は約2,000個の竹灯笼が堀川沿線をライトアップされた様子。その光景は幻想的でした。

■撮影データ
 レンズ24～105mm 6秒 F4 ISO250

編集後記

▶朝晩ずいぶん涼しく感じるようになってきました。暑がりな私にとって嬉しい季節がもうじきやってきます。日中の暑さが少しずつ和らぎ、心地よく吹く風に爽やかさを感じる季節。秋です。待ち遠しいなあ。(謙)
 ▶堀川サミット前夜祭。大きな樹の下、抱かれるように行われたミニコンサート。夕闇の中、優しい音色にうっとり聴き入っている大人たち。子どもたちは木陰で遊んでいます。空にはいつしか月が浮かび、そっと見守っているようでした。(悠)

温故知新

其の六 「遠賀堀川」～中間唐戸の完成～



明治時代の中間唐戸の様子

郡奉行嶋井市太夫は、遠賀川の洪水にも耐えうる強固な水門を完成させるため、宝暦12(1762)年、底井野村出身の一人田久作に備前国(現在の岡山県)吉井川水門を視察するよう命じました。吉井川水門は、吉井川から倉安川へ水を引き入れるための水門で、約47m離れた「一の水門」と「二の水門」で構成されていて、その間は水位調節用の池として使用されていました。久作は、この吉井川水門から発想を得て、中間村惣社山に水門を築造することを福岡藩に具申し、認められます。

中間唐戸は、惣社山の岩盤を削り、上屋を設け、宝暦12(1762)年に完成しました。中間唐戸の特徴は、水を堰き止めるための堰戸を一つの水門に2つ設けていることです。上流側の堰戸を表戸、下流側の堰戸を裏戸といい、表戸が水圧に耐えきれない場合、裏戸で防ぐ構造となっています。また、これらの堰戸を超えてきた水は、両堰戸の天井石の上に設けられた中戸という堰で水流を防ぎます。

備前国吉井川水門を参考にしつつ、独自の方法で築造された中間唐戸。築造から250年経った今も当時の姿のまま、中間の歴史を物語ってくれています。

中間市教育委員会生涯学習課

有料広告の掲載募集

「広報なかま」「中間市ホームページ」の広告掲載は、中間市と広告掲載業務契約を締結した広告取扱業者が、広報なかま広告掲載取扱要綱および中間市ホームページ広告掲載取扱要綱に基づき行っています。広告掲載を希望される事業者のみなさんは、下記広告代理店までお問い合わせください。

●広告についての申込・問合せ先

株式会社ホープ ☎ 092 (716) 1404

※「広報なかま」および「中間市ホームページ」に掲載されている広告について、中間市がその内容を保証するものではありません。

有料広告欄

HITACHI Inspire the Next

株式会社 日立ソリューションズ九州

九州地区のお客様へ
日立グループの持つ総合力を駆使して
信頼されご満足いただけるITソリューションを
ご提供する会社です。

The best solution for your business

〒814-0001 福岡市早良区百道浜二丁目1番1号
Tel.092-844-0010(代表)
http://www.hitachi-sq.co.jp/

大好評受付中 場所は先着順となります

良い場所はお早めに

家族墓地として・夫婦墓・個人墓としてご提案いたします。

屋外納骨堂「やすらぎ」堂々完成

この様な方にお勧めします。

- ◆ご自分の安住の場所を生前中に確保しておきたい方
- ◆お子様、跡継ぎが無く、継承が心配な方
- ◆遠い所にお墓をお持ちで改葬または分骨されたい方
- ◆家にお骨があり、納めるところをお探しの方

一墓 永代使用料・永代管理料含む 永代管理料込みで 今後、一切の費用がかりません。

49.3 (税込) 万円より

宗旨・宗派問わず

●お申込み・お問い合わせは、中間霊園管理事務所まで

☎ 0120-659-117

【受付時間】午前9時～午後5時 水曜日定休
※当日、お申込みされる場合は、申込金1万円と印鑑をご持参ください。

宗教学者 福泉寺 中間霊園 先祖様とのふれあいの場

